

平成 16 年 12 月 28 日

各 位

会 社 名 **ミサワホームホールディングス株式会社**
代表者名 代 表 取 締 役 水 谷 和 生
(コード番号 1722 東証・大証・名証第1部)
問合せ先 常務執行役員 酒 井 征 二
経営戦略部長
(TEL . 03-3345-1111)

当社子会社（ミサワホームサンイン株式会社）に関するお知らせ

当社子会社であるミサワホームサンイン株式会社が下記事項について公表いたしましたのでお知らせいたします。

1. 株式会社産業再生機構による支援決定について
2. 厚生年金基金解散に関するお知らせ
3. 特別損失の発生及びこれに伴う通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

以 上



平成 16 年 12 月 28 日

各 位

会 社 名 ミサワホームサンイン株式会社
代表者名 取締役社長 金澤 泰治
(J A S D A Q ・ コード 1741)
問合せ先 常務取締役管理本部長
下田 正彰
(TEL . 0857 - 23 - 2000)

株式会社 産業再生機構による支援決定について

当社は、本日開催の取締役会で、「事業再生計画」を承認の上、当社および当社の所属するミサワホームグループの中核会社であるミサワホームホールディングス株式会社（代表取締役：水谷 和生）ほか関係会社 29 社と、株式会社ユーエフジェイ銀行（頭取：沖原 隆宗、以下「UF」銀行）の連名で、本日、株式会社産業再生機構（代表取締役：斉藤 惇、以下「産業再生機構」）に支援の申し込みを行い、支援決定の通知を受けましたのでお知らせいたします。

この度の産業再生機構への支援申込につきましては、財務体質を飛躍的に改善し、早期の再生を確実なものとするためにミサワホームグループ一体として行うものであります。「事業再生計画」は本業であるコア事業（住宅及び住宅関連事業）に完全に集中するものであり、当社をはじめとした販売会社の営業支援体制の強化を柱にしたものです。

また、当社においては株主の皆様へ減資、取引金融機関様へ債権放棄をお願いする予定はございません。

今後は、ミサワホームグループ一丸となって「事業再生計画」の確実な達成に向けて努力してまいります。その中で当社も中核である住宅事業の一社として計画達成に向けて全社をあげて推進してまいりますので、ご高配、ご支援を賜りますようお願いいたします。

記

・業績に与える影響

当社は、事業計画の見直しを実施したことにより、平成 17 年 3 月期（平成 16 年 4 月 1 日から平成 17 年 3 月 31 日）決算（非連結）の業績予想につきましては、大幅な下方修正になります。本日適時開示いたします「特別損失の発生及びこれに伴う通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上



平成 16 年 12 月 28 日

各 位

会 社 名 ミサワホームサンイン株式会社
代表者名 取締役社長 金澤 泰治
(J A S D A Q ・ コード 1741)
問合せ先 常務取締役管理本部長
下田 正彰
(TEL . 0857 - 23 - 2000)

厚生年金基金解散に関するお知らせ

当社及び当社グループ会社が加入するミサワホーム厚生年金基金は、平成 16 年 12 月 21 日に厚生労働大臣より解散が認可され、同日付で解散いたしましたのでお知らせいたします。

これにより、平成 17 年 3 月期に厚生年金基金解散に伴う特別利益として約 80 百万円を計上する見込みであります。

なお、平成 17 年 3 月期決算（非連結）の業績予想につきましては、本日適時開示いたします「特別損失の発生及びこれに伴う通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上



平成 16 年 12 月 28 日

各 位

会 社 名 ミサワホームサンイン株式会社
代表者名 取締役社長 金澤 泰治
(J A S D A Q ・ コード 1741)
問合せ先 常務取締役管理本部長
下田 正彰
(TEL . 0857 - 23 - 2000)

特別損失の発生及びこれに伴う通期業績予想の修正 並びに配当予想の修正に関するお知らせ

本日、平成16年11月15日の中間決算発表時に公表いたしました平成17年3月期（平成16年4月1日～平成17年3月31日）の業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1) 当期の業績予想数値の修正（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成16年11月15日公表)	6,000	70	20
今 回 修 正 予 想 (B)	5,700	70	870
増 減 額 (B - A)	300	140	890
増 減 率	5.0	-	-
前期（平成16年3月期）実績	6,561	194	94

(2) 修正の理由

近年、当社におきましては、営業人員の減少や営業経費の削減等により受注が減少傾向にあり、結果、期末に完工が集中し、無理・無駄が発生する悪循環となっておりましたが、これを抜本的に見直し、着・完工の平準化による継続的な成長を目指すことといたしました。

これにより、平成16年度下期の完工棟数計画を見直した結果、売上高及び経常利益を修正いたしました。

また、グループ全体の財務体質改善における一連の措置により、販売用不動産の販売価格の見直し及び固定資産の減損会計導入を見据えた処理などにより、780百万円の特別損失を計上いたします。

なお、ミサワホーム厚生年金基金の解散が許可されたことに伴い、退職給付引当金戻入益を特別利益に80百万円、計上いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想修正の理由

上記理由により当初の利益見通しを大幅に下回ることになるため、誠に遺憾ながら当初予定の1株当たり10円の期末配当金を5円減配し、1株当たり5円とさせて頂く予定です。

(2) 修正の内容

	中間期	期末	年間
前回発表予想(A) (平成16年11月15日公表)	-	10円	10円
今回修正予想(B)	-	5円	5円
(ご参考) 前期(平成16年3月期)実績	-	10円	10円

以上